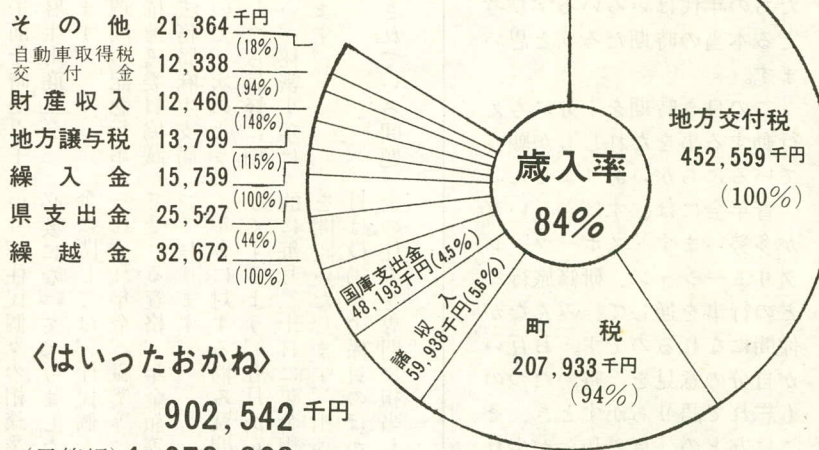


人口 男 9,014人 女 9,279人 計 18,293人 世帯数 4,060戸

5月のメモ 7日 行方小造成工事竣工検査 8日 営農会議、行方郡税務事務研究会 9日 選挙管理委員会、麻生酪農組合役員会、麻生小造成工事竣工検査、納税組合連合会役員会、年金委員協議会 15日 固定資産評価審査委員会 16日 町議会 17日 社会教育委員、公審委員会、人口動態互審会 24日 町身障協議会 27日 年金相談室 27日 地籍調査実施説明会 28日 体育協会総会、黒郷川改修工事入札 31日 固定資産税徴収

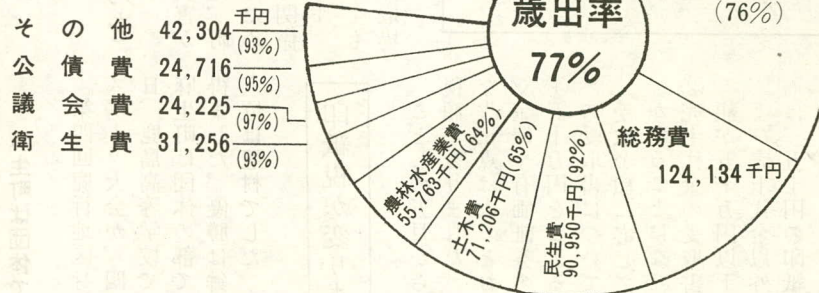
町の財政事情書を公表

一般会計 3月末日執行率 歳入 84% 歳出 77%



〈はいったおかね〉 902,542 千円 (予算額) 1,073,808

〈つかったおかね〉 824,122 千円 (予算額) 1,073,808



町民の税負担

(48・4・49・3)

	調定額			一世帯当り
	調定額	収入済額	収入率	
町民税	95,504千円	94,616千円	99.1%	23,639円
固定資産税	66,182	65,983	99.7	16,382
軽自動車税	5,598	5,563	99.4	1,386
たばこ消費税	31,600	31,600	100	7,822
電気・ガス税	10,471	10,471	100	2,592
木材引取税	78	0	0	
特別土地保有税	13,059	1,497	11.5	3,232
国保税	89,748	89,137	99.3	22,215

麻生小・行方小の用地取得と造成に着手

診療施設勘定は48年度で閉鎖

麻生町財政事情について、三月末日までの動向をお知らせいたします。

石油危機以来の国のきびしい経済政策、諸物価の高騰等により昭和四十八年度の町財政も大きな影響を受け、公共事業経費、給与関係経費、福祉関係経費等を中心とした大幅な歳出要因のため二億三千七百六十七万三千円の補正予算を組み、最終予算額十億七千三百八十八万八千円となっております。

さいわい、地方交付税、特別土地保有税を含む町税等の一般財源を確保し、また起債についても国の規制は受けませんが、予定額は確保できる見とおしとなり、昭和四十八年度の主な建設事業である公営住宅建設、大和第二小学校

増築、麻生小学校用地取得及び造成、行方小学校用地取得及び増成、麻生一中プール建設、麻生税務署あと地の払い下げ等も完成のはこびとなっております。

なお、特別会計のうち国保診療所の廃止にともない、診療施設勘定が昭和四十八年度をもって閉鎖となりました。

町政の基礎は申すまでもなく町財政の運用にあり、直接町民の福祉に大きな影響を及ぼします。皆様の税金がいかに使われているかを知っていただき、財政運営のご批判と行政執行についての協力をお願いいたします。

町の財産

S49. 3.31現在

(1) 土地及び建物

	土地	建物
庁舎	5,460㎡	2,036㎡
学舎	154,282	20,675
公営住宅	16,984	2,992
その他の施設	12,343	2,923
山林	92,019	
原野	3,990	
その他の土地	153,314	
白帆荘	1,626	1,808
合計	435,218	30,434

(2) 物品

	数量	品名	数量	品名
乗用車	2台	小型ローラー	1台	
広報車	1	スプレーヤー	1	
大型ダンプ	2	トラクター	2	
小型ダンプ	3	電子リコー	1	
タイヤショベル	1	消防自動車	3	
グレーダー	1	軽自動車	2	
8tローラー	1			

(3) 有価証券

電話債券	2,200千円
勸業銀行株券	97

(4) 出資による権利

県農業信用協会出資金	610千円
県信用保証協会出資金	1,100
県漁業信用基金協会出資金	600
県文化福祉事業団出資金	143
国保診療報酬支払基金子託金	555

(5) 基金

麻生小学校改築基金	12,351千円
土地開発基金	15,758
国民年金印紙購入基金	6,000
財政調整基金積立金	43,055
公民館建設基金	7,117
国保支払準備基金	6,366

(6) 町債

	未償還額
道路整備事業債	1,860千円
教育施設事業債	106,585
営繕住宅建設事業債	12,377
漁港整備事業債	9,450
市町村民臨時減税補てん債	177
市町村民臨時減税補てん債	1,419
農業構造改善事業債	998
国民宿舎建設事業債	25,747
国診療所建設事業債	12,504
柔剣道場建設事業債	18,000
合計	189,177



氏名	住所	年齢
山氏	山所	47
永峰	島並	57
仙太郎	小高	58
善理	五町田	66
大輪	富田	59
熊次	南峰	49
義男	板掛	59
智三	天掛	58
大原要右衛門	根小屋	61
濱野	矢幡	50
前島	麻生	59
深沢	宗雄	63
瀬尾	武彦	59
松崎	青沼	51
羽生	井貝	61
前川	行方	66
野川	岡川	63
鴨下	蔵川	59
箕輪	小高	66
高須	直規	66
茂木	四郎	54
平山	島並	48

任期満了による麻生町農業委員会一般選挙が、三月二十九日おこなわれ、候補者が委員の定数をこえなかったため、次の候補者全員が無投票で当選しました。また、議会、農業共同組合、農業共済組合推せんによる委員四名も決まりました。

善意銀行へ次のかたが預託されました。

麻生の太田さん、生活の困っている人へ七千四百八十円。

天掛老人クラブは、福祉事業へ三千三百六円。

農業委員選出される

フラワーロードに ご協力をお願いします

県では数年来「花とほうき
の県民運動」を展開し、美
しい環境づくりを住民運動とし
て行なっています。私たちの
麻生町でも、フラワーロード
子供会花だん、学校職場の花
だん等をつくり、美しい町づ
くりと豊かな心を育てる町民
運動をおこなっています。
特に、本年は茨城国体が行
なれますので、国体の旗、
炬火のリレーが通る石岡―潮
来線、佐原―銚田線、潮来―
繁昌線の県道を「花の道」と
することに重点をおいて、植

つけ、施肥、管理などを実施
します。この運動は町民のみ
なさんごの奉仕による作業と
球根、肥料代等の町費支出に
よって行なわれます。
作業の奉仕は、町民一人ひ
とりにお願ひするのがたま
えですが、婦人会、老人会、
青年会、青少年クラブ
子供会、子供会育成会等の団
体にお願ひし、各小学校区ご
とに協議会をもつていただく
ことから、学校当局にもご協
力をいただくことになりまし
ます。関係者の方には、よろし

あなたも わたしも 守ろう人権

法律・人権特設相談所



法律・人権特設相談所が五
月三十一日、午前十時から午
後三時まで、麻生町商工会二
階で開催されます。
これは憲法週間の記念行事
として麻生人権擁護委員協議
会と水戸地方法務局麻生支局
がおこなうもので、次のよう
な事がありまして、気軽に相
談してください。秘密事項は
かく守られます。
▽人権を侵害されている問題

- 1 前借金等で無理に体をしば
られているとき
- 2 近所の人達から村八分にさ
れたとき
- 3 騒音、汚物、煤煙等の公害
があったとき
- 4 ボスや顔役などに暴力や威
力、金品を要求されたとき
- 5 公務員からヒドイ圧迫や行
き過ぎた処置を受けたとき
- 6 出版物(新聞雑誌等)など
により名誉、信用をき損さ
れたとき
- 7 その他基本的な人権が侵害さ
れたとき

年金相談室毎月二十日

役場第三会議室で開設

国民皆年金制度が発足し、
十三年を経過いたしました。
麻生町でも福祉年金、拠出
年金、合せて一千七百八十八
名の人が年金を受けており
ます。このほか恩給、各種公
的年金を合せますと二千人以
上の住民が年金を受けている
と思われまふ。これから、年
金受給者は、一月毎に増へつ
け、年金に対する関心も深
まりつつあるなかで年金に対
する疑問、注文等が生じてま
いり、住民個々の相談業務が
必要になって参りました。年
金に関しては、住民個人個人
それぞれ年齢、職業等によつ
て受ける資格、年金額等が違
つております。
年金に対する悩み疑問等を
なくするよう、五月から定期
的に毎月二十日に年金相談日
を開設いたします。相談担当
員は役場年金係員のほか、年
金の仕事を専門に担当してい

砂利採取場の 災害防止に協力を

砂利採取場などでの災害が
多く発生する時期を迎え、町
では、災害を未然に防ぐため
採取場の整備等について関係
業者へ呼びかけております。
町民のみなさんにおいても
特に子供さん方が砂利採取場

第四回鹿行 身障者スポーツ大会

麻生町は団体で準優勝

第四回鹿行地区身体障害者
スポーツ大会が、四月二十八
日、鹿島高等学校で開催され
麻生町は団体の部で準優勝を
得ました。優勝は銚田町、第
三位は旭村でした。

印紙税が変りました

ことしの五月から印紙税の
税額が変りました。そのおも
な改正点は次のとおりです。
▽金銭や有価証券の受取書
①五十万円をこえる売上代金
の受取書については、その
受取金額に応じて印紙税が
かかることになりました。

戸籍の窓口

へおめでた

高橋 裕美 世帯主 住 所
洪谷真由美 留 雄 粗 毛

箕輪 正衛 58 あ き
箕輪 進 69 夫
箕輪 和子 36 昭 保 夫
生井沢武揚 78 吉 三 郎
大崎 勇 59 直 吉
谷田川 勇 59 直 吉
新堀 さん 77 直 吉

石 矢 杉 橋 岡 高
神 幡 平 門

宮本 利治 治 夫
平野 道子 喜 一 井 貝
小倉 菊枝 藤 工 於 下
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
小島 浩史 忠 信 矢 幡

小島 浩史 忠 信 矢 幡
新堀 直美 三 好 石
小沢 尚美 一 二 好 石
奈良崎俊彦 新一 好 石
小林 光枝 重 雄 青 沼 川 屋 神
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
小倉 菊枝 藤 工 於 下
平野 道子 喜 一 井 貝
宮本 利治 治 夫

宮本 利治 治 夫
平野 道子 喜 一 井 貝
小倉 菊枝 藤 工 於 下
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
小島 浩史 忠 信 矢 幡

小島 浩史 忠 信 矢 幡
新堀 直美 三 好 石
小沢 尚美 一 二 好 石
奈良崎俊彦 新一 好 石
小林 光枝 重 雄 青 沼 川 屋 神
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
小倉 菊枝 藤 工 於 下
平野 道子 喜 一 井 貝
宮本 利治 治 夫

宮本 利治 治 夫
平野 道子 喜 一 井 貝
小倉 菊枝 藤 工 於 下
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
小島 浩史 忠 信 矢 幡

小島 浩史 忠 信 矢 幡
新堀 直美 三 好 石
小沢 尚美 一 二 好 石
奈良崎俊彦 新一 好 石
小林 光枝 重 雄 青 沼 川 屋 神
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
小倉 菊枝 藤 工 於 下
平野 道子 喜 一 井 貝
宮本 利治 治 夫

宮本 利治 治 夫
平野 道子 喜 一 井 貝
小倉 菊枝 藤 工 於 下
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
小島 浩史 忠 信 矢 幡

小島 浩史 忠 信 矢 幡
新堀 直美 三 好 石
小沢 尚美 一 二 好 石
奈良崎俊彦 新一 好 石
小林 光枝 重 雄 青 沼 川 屋 神
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
小倉 菊枝 藤 工 於 下
平野 道子 喜 一 井 貝
宮本 利治 治 夫

宮本 利治 治 夫
平野 道子 喜 一 井 貝
小倉 菊枝 藤 工 於 下
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
小島 浩史 忠 信 矢 幡

小島 浩史 忠 信 矢 幡
新堀 直美 三 好 石
小沢 尚美 一 二 好 石
奈良崎俊彦 新一 好 石
小林 光枝 重 雄 青 沼 川 屋 神
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
小倉 菊枝 藤 工 於 下
平野 道子 喜 一 井 貝
宮本 利治 治 夫

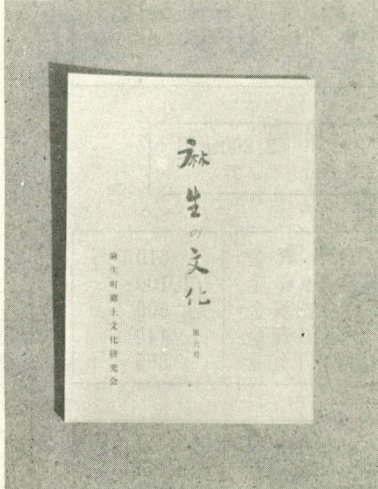
宮本 利治 治 夫
平野 道子 喜 一 井 貝
小倉 菊枝 藤 工 於 下
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
小島 浩史 忠 信 矢 幡

小島 浩史 忠 信 矢 幡
新堀 直美 三 好 石
小沢 尚美 一 二 好 石
奈良崎俊彦 新一 好 石
小林 光枝 重 雄 青 沼 川 屋 神
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
小倉 菊枝 藤 工 於 下
平野 道子 喜 一 井 貝
宮本 利治 治 夫

宮本 利治 治 夫
平野 道子 喜 一 井 貝
小倉 菊枝 藤 工 於 下
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
小島 浩史 忠 信 矢 幡

小島 浩史 忠 信 矢 幡
新堀 直美 三 好 石
小沢 尚美 一 二 好 石
奈良崎俊彦 新一 好 石
小林 光枝 重 雄 青 沼 川 屋 神
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
小倉 菊枝 藤 工 於 下
平野 道子 喜 一 井 貝
宮本 利治 治 夫

宮本 利治 治 夫
平野 道子 喜 一 井 貝
小倉 菊枝 藤 工 於 下
千ヶ崎 由香 藤 三 好 石
大輪 庄士 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
藤崎 勝彦 茂 佐 久 天 四 青 蔵 根 石
久保田 曉 重 雄 青 沼 川 屋 神
小島 浩史 忠 信 矢 幡



麻生の文化第六号の表紙

麻生の文化 第六号発行される

麻生町郷土文化研究会(辺
田貞喜会長)が発行している
「麻生の文化」第六号が、こ
のほど発行されました。
この内容をみますと、麻生

「麻生の文化」の発行に努
力されている関係者の労苦は
大変なものだったと思われま
すが、これからは郷土の歴史
文化を研究され、発表されま
すことを願ひします。
なお、「麻生の文化」は一
部四百円でおわけしています
ので希望者は教育委員会(電
二一六二)へ申込んでくださ
い。